

XML ファイルの保存と利用方法

V 1.0

(株)アドバンテスト

1. XML は、1986 年 ISO で標準化された SGML(Standard Generalized Markup Language) です。近年のデータベース構築で注目されているフォーマットです。

詳細は、<http://it.jeita.or.jp/eltech/XML/> をご参照下さい。

2. U3751 シリーズにおけるファイルの保存と再生

FILE キーから、USB メモリに、XML フォーマットにて記録させますと、記録時のスペクトラム・アナライザ（以下、スペアナ）の設定条件や波形データが文字や数値で記録されます。したがって、このファイルをパソコンのエクセルで再生いたしますと、波形データ等の後処理が簡単に行えます。（特にパソコンの持ち運びが大変な屋外にて有効です）

3. ファイルの保存方法

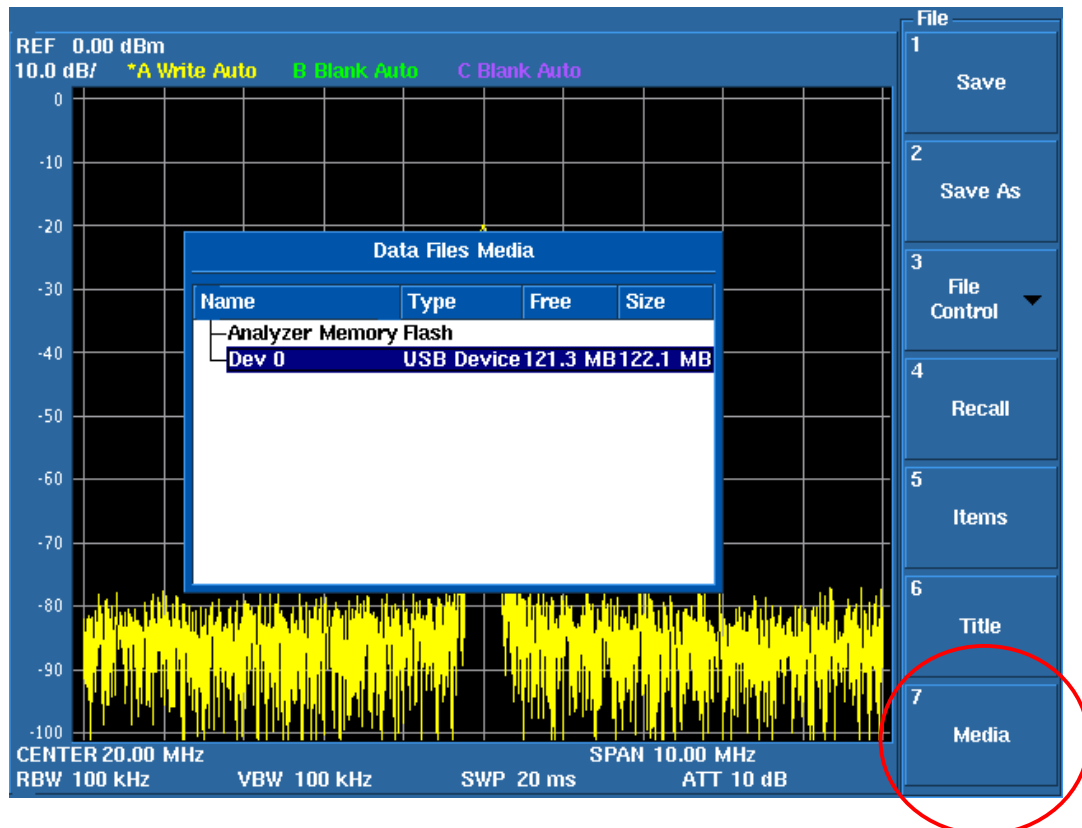
USB メモリーを使用可能にします。

パネルの FILE キーを押します。

ソフトキーの Media を押し、ロータリ・ノブで USB を選び、Hz キーを押します。

（再度、Hz キーを押すことにより、アナウンス・メッセージは消えます）

USB メモリーは、弊社で動作確認済みのものを取扱説明書に載せてありますので、ご参照ください。（項目：4 . 3 . 5 ハード・コピーの出力）



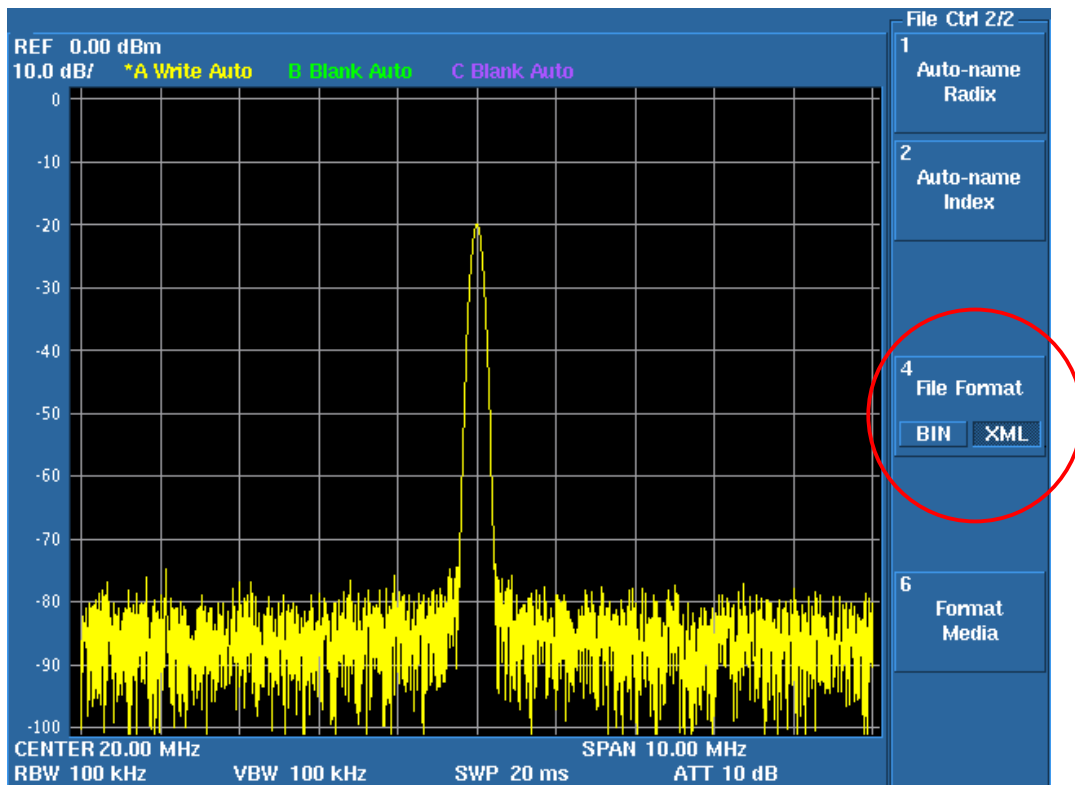
XML フォーマットを指定します。

パネルの FILE キーを押します。

ソフトキーの File Control を押します。

続いて、More 1/2 を押します。

File Format を XML に設定します。



記録する項目を選択します。

パネルの FILE キーを押します。

ソフトメニューの Items キーを押します。

(例) トレース A を記録したい場合：

Traces Context A: A B C の A をチェックします。

(ご参考)

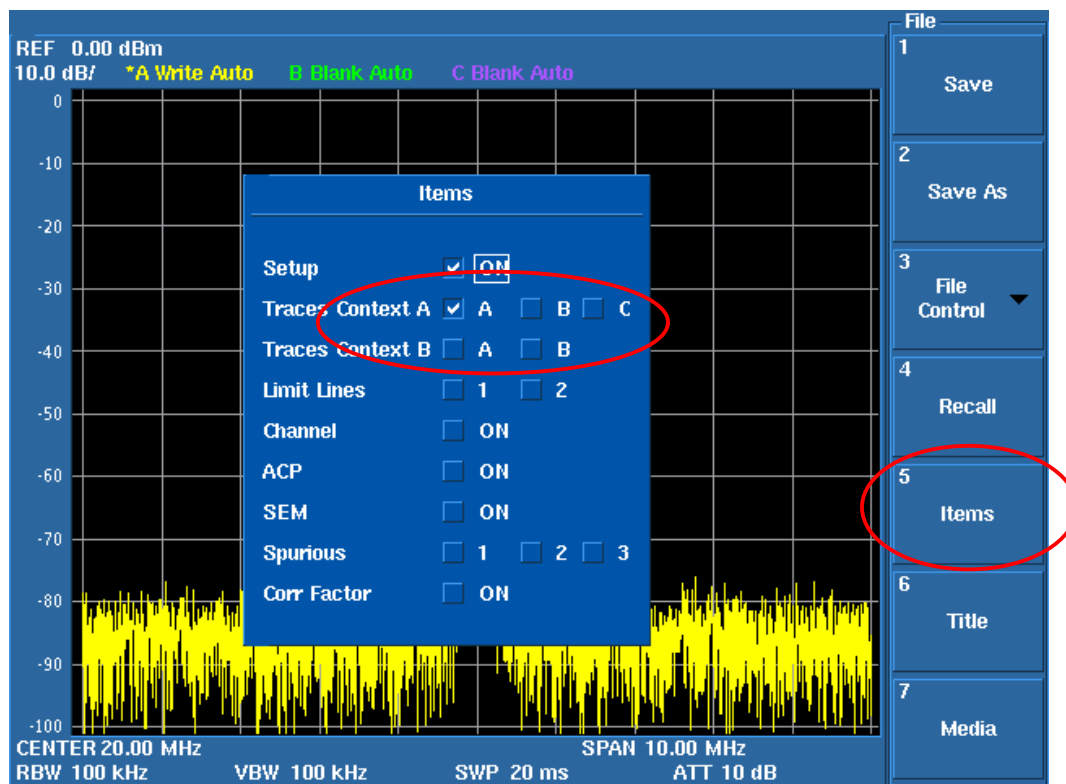
Traces Context A: は 1 画面の時に、トレース ABC が選択出来ます。

2 画面表示になりますと、各画面がトレース AB となります。

したがって、下記のように、4 トレースが選択可能となります。

Traces Context A: A B [C] ; 上位画面 C は機能なし

Traces Context B: A B ; 下位画面

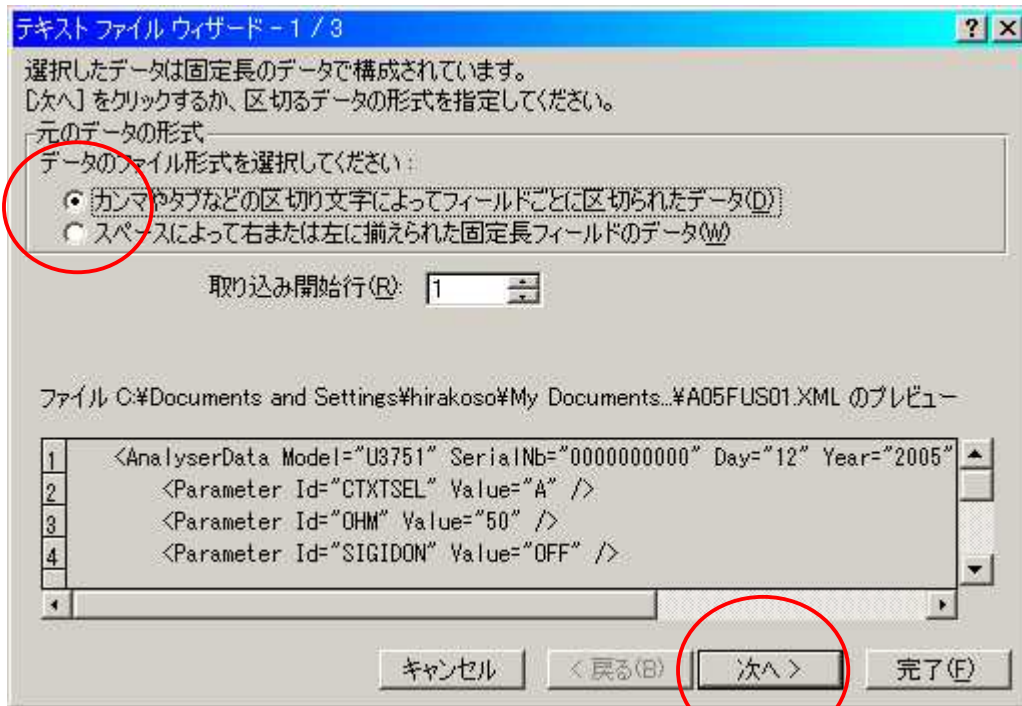


ファイルを保存（セーブ）します。
パネルの FILE キーを押します。
ソフトメニューの SAVE を押します。

以後のセーブは、SAVE キーを押すだけとなります。

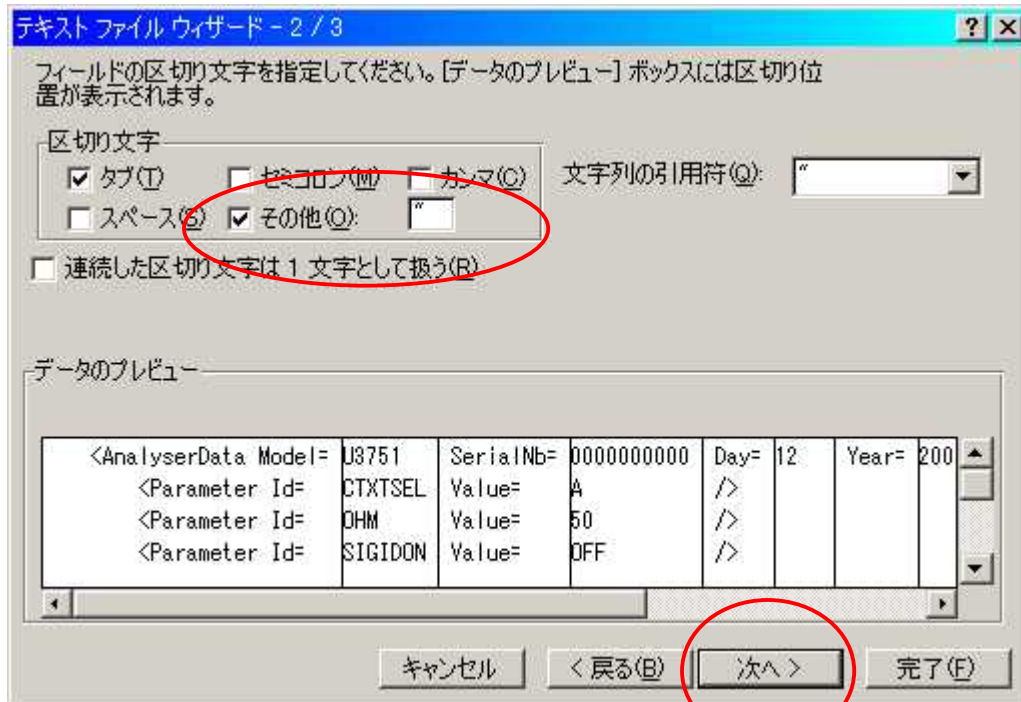
4 . ファイルの再生（Windows パソコンで EXCEL を使用する例）

EXCEL からファイルを開きます。
EXCEL を起動します。
“ファイルから開く”を指定し、ファイルを指定します。
ファイルの形式は、“すべてのファイル”を指定します。
（スペアナから取得したファイルの拡張子は XML となっています）

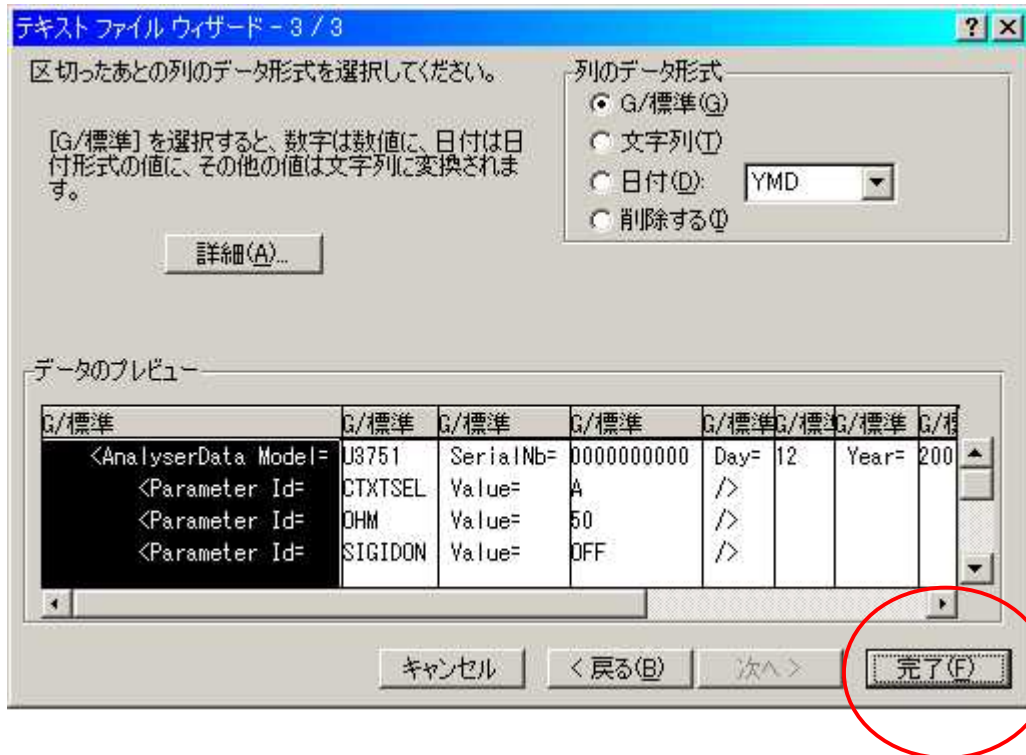


テキストファイルウィザードが開きます。

“カンマやタブ・・・”をチェックして、“次へ”に進みます。



“タブ”のチェックと、その他をチェックし、キャラクターの“ ”を入力し、次へ進みます。
すなわち、XMLは“ ”で区切られたテキストファイルで構成されています。
また、HTMLフォーマットに近い形ですので、直接、IEやNetscapeで開くことも出来ます。



これで完了となります。

5 . 再生したファイル例

エクセルでエクセルフォーマットにした例（セーブ時はエクセル形式を選択する）

下記は、トレースのポイントとデータの例です。（全体を見るには、表をクリックします）

| | | |
|--------------|---------|-----------|
| <Item Point= | 0 Lvl= | -94.16 /> |
| <Item Point= | 1 Lvl= | -88.42 /> |
| <Item Point= | 2 Lvl= | -88.25 /> |
| <Item Point= | 3 Lvl= | -91.58 /> |
| <Item Point= | 4 Lvl= | -89.38 /> |
| <Item Point= | 5 Lvl= | -101.6 /> |
| <Item Point= | 6 Lvl= | -86.63 /> |
| <Item Point= | 7 Lvl= | -95.8 /> |
| <Item Point= | 8 Lvl= | -93.54 /> |
| <Item Point= | 9 Lvl= | -96.47 /> |
| <Item Point= | 10 Lvl= | -88.83 /> |